



平成27年6月5日

加東市議会

議長 安田 朗 様

公共施設適正化検討特別委員

委員長 長谷川 勝



公共施設適正化検討特別委員会中間報告

平成26年12月定例会において、公共施設適正化検討特別委員会が設置され、これまで慎重に審議をしてきた。

平成26年12月9日開催の委員会では、理事者より公共施設適正配置計画(素案)について及び小中一貫教育の推進について説明を受けた。

平成27年1月15日及び1月30日開催の委員会では、公共施設適正配置計画(素案)について、各議員から提出された意見書について審議をした。

平成27年2月13日開催の委員会では、理事者より公共施設適正配置計画(素案)について追加説明を受けた。

平成27年4月27日開催の委員会では、理事者より公共施設適正化の取り組み状況について説明を受けた。

平成27年5月18日開催の委員会では、公共施設適正配置計画(素案)について、各議員から提出された代替案について審査をした。

平成27年6月5日開催の委員会では、理事者より議会から提示した代替案等について説明を受けた。

上記のとおり調査研究した結果、公共施設適正配置計画(素案)に対し、次のとおり報告する。

- ◎小学校の統合および小中一貫教育に関しては、「加東市小中一貫教育研究会」及び教育委員会における検討に合わせて推進することを明記すべきである。導入にあたっては、保護者・地域の理解を得られるよう努めるべきである。状況により小中一貫校の取り組み順を変更する等の対応も検討すべきである。

- ◎東条地域に小中一貫校を建設する場合の候補地として、東条グラウンド近辺（健康の森を含む）に関してさらなる調査研究を行うこととし、コスミックホールの存廃問題と合わせて慎重に検討を行うものとする。
- ◎図書館については、公共交通の整備などにより統廃合を推進すべきであり、中学校区1館体制の維持にこだわる必要はない。
- ◎とどろき荘については、以前からも議会で議論のあったように、まず福祉部門と温泉部門を分離し、温泉部門に関し幅広く民間から事業提案を求めるべきである。
- ◎アクア東条については、淡水魚を集めた施設として貴重な施設であるが、立地条件に問題があると考えられる。集客の観点からも、とどろき荘への移設等、抜本的な改革を検討すべきである。
- ◎借地については、買収等、解消にむけての期限を定め、取り組みを一層推進すべきである。